

通学路における緊急一斉点検 危険箇所取りまとめ結果一覧

(令和 3 年11月27日現在)

学校名	危険 箇所数	対策の取組状況			
		完了	着手済	未着手	計
実住小学校	20	4	15	1	20
笹引小学校	20	4	10	6	20
朝陽小学校	11	1	7	3	11
交進小学校	36	13	12	11	36
二州小学校	17	4	9	4	17
川上小学校	13	1	10	2	13
八街東小学校	15	5	7	3	15
八街北小学校	18	6	7	5	18
計	150	38	77	35	150

○機関ごとの対策件数

市道路 河川課	市 防災課	市教育 委員会	印旛土木 事務所	警 察	計
9	7	6	7	1	30
14	6	6	2	1	29
8	4	4	1	2	19
18	5	13	4	3	43
6	1	6	7	1	21
9	8	3	3	0	23
7	2	8	1	4	22
11	7	5	0	2	25
82	40	51	25	14	212

○主な対策内容

- ・市道路河川課 外側線やグリーンベルトの設置、道路補修など（交差点改良、道路拡幅などは長期対応）
- ・市防災課 注意喚起看板の設置
- ・市教育委員会 交通安全対策の実施、通学路の変更・検討、見守り隊の充実など
- ・印旛土木事務所 外側線やグリーンベルトの設置など（交差点改良などは長期対応）
- ・警察 横断歩道等の補修、取り締まりの強化、信号機の設置検討など

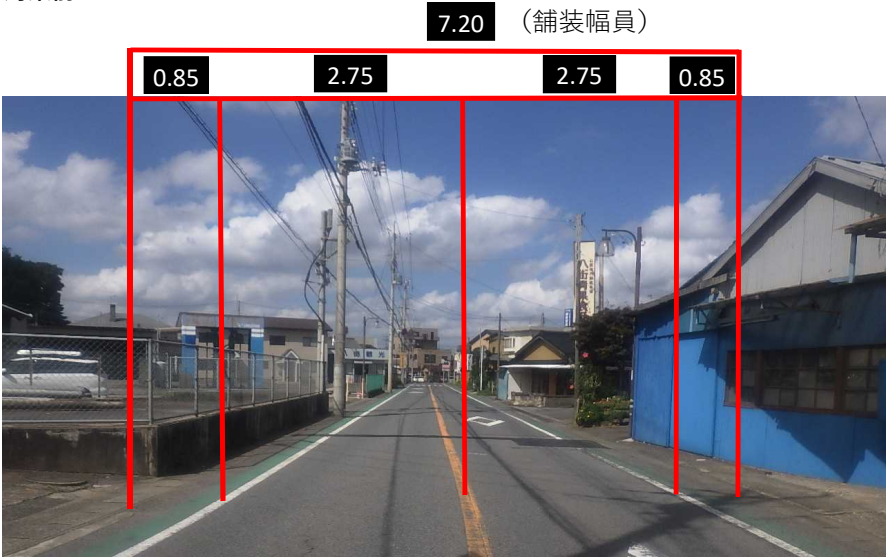
通学路安全対策

市道三区35号線は八街市立実住小学校の通学路となっている。
従前は両側にグリーンベルトが設置されていたが、幅員が狭いため、通過車両との距離も近く、通学児童が側溝蓋の上を歩いている区間が存在していた。
そこで市教育委員会、小学校、佐倉警察署等と検討をおこない、舗装改良工事に伴って中央線及び外側線を片側にシフトさせることで、グリーンベルトを学校があり住宅の多い片側に集約し、施工前より広い歩行空間を確保した。
また、材料についても塗布式から滑り止めカラー舗装に変更し、歩行者の安全性向上、運転者からの視認性の向上を図り、現況道路幅員の中で可能な通学路安全対策を実施した。
契約工期：令和3年8月3日から令和4年2月28日

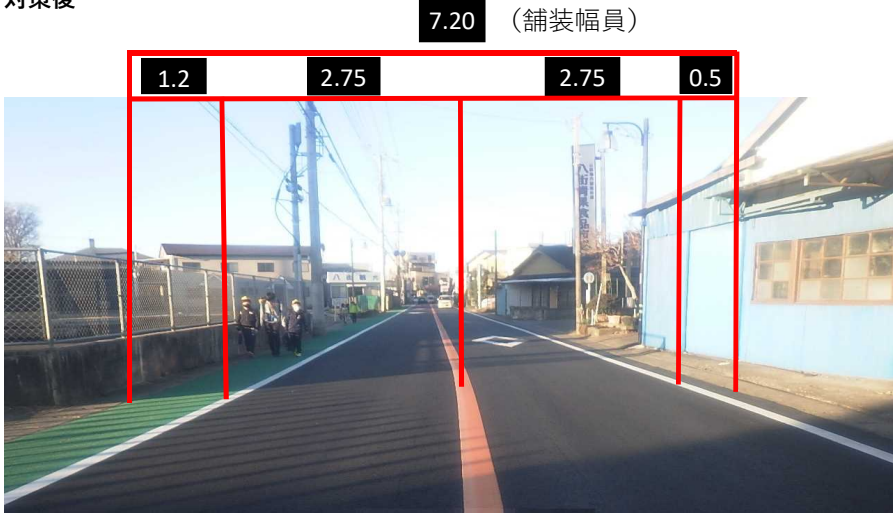
地理院地図
GSI Maps



対策前



対策後



通学路安全対策

市道一区1号線・市道三区40号線交差点は八街市立八街東小学校および実住小学校の通学路となっている。従道路に一時停止規制があるものの直線道路でスピードを出す車両が多いことに加え、交差点の見通しも悪いため、頻繁に事故が発生していた。

地元小・中学校、PTA、地元区、見守り活動ボランティア等から交差点安全対策の要望があり、佐倉警察署と検討し、交差点付近の区画線引き直しや車止めポスト・注意看板の設置、警察による横断歩道設置を令和2年度におこなった。これにより一定の効果は得られたが、依然として事故が発生している状況であったため、交差点内のカラー舗装を本年度に実施し、運転者からの視認性を良くし、歩行者特に通学児童の横断時の安全性向上を目的とした通学路安全対策をおこなった。

なお、通学児童の安全確保のため、佐倉警察署には押しボタン式信号機設置の要望をしており、歩行者だまり候補地の地権者からは協力の同意を得ている。

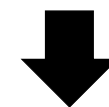
契約工期：令和4年1月17日～令和4年3月25日

※令和4年度は横断歩道前の歩行者滞留スペースを確保する予定

地理院地図



対策前



対策後

